

# 笑顔に彩られた新たな門出～成人式



1月13日、成人の日を前にコマーレで成人式が行われました。今年の新成人は226人。会場では、久しぶりに顔を合わせる同窓生との再会にいたるところで笑顔が見られ、大きな歓声が上がっていました。

成人の日は、大人になったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝い、はげますことを趣旨としています。築上町では、新成人の心に残る式典にしようと、若者が中心となって企画・運営を行う実行委員会を設けています。今年のテーマは、「彩り」。テーマには、将来に自分なりの色をつけていこうという思いが込められています。当日は、ダンスパフォーマンスでテーマが発表されるなど、趣向を凝らした催しとなりました。

また、式典では恩師や町内の方からの温かいビデオ

メッセージ、また、来賓の方からは「成人式は、長い人生の中で大きな節目。自分の人生を自分で切り開いていってほしい。一層の飛躍を願っています」とエールが送られました。そして、新成人の代表である丸山道子さんは「これから社会に対する義務と責任を負うことになる。それをしっかりと自覚し、生きていきたい」、赤松幸多さんが「大人になるということがどういことなのかを自分に問いかけながら、成長していきたい」とあいさつしました。

人生の大きな節目である成人式。この日、身を包んだ晴れ着以上に素敵なお表情を見せた新成人たちは、人生の節目を心からかみしめ、自分の成長、そしてこれからの時代を担う若者としての自覚と責任を実感している様子でした。

椎田地区



築城地区



写真提供：辻上写真館